

# Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	卒業研究						授業形態	実験	
科目コード	300010	単位数	4単位	配当学年	4	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	小川 恒夫								ICT活 用
授業概要	<p>卒業研究では、食習慣や食事内容が血糖値に及ぼす影響を調べる。                      上腕に装着することによって24時間血糖値が測定可能な機器（フリースタイルリブレ）を使用して実験を行う。                      朝食を欠食した場合、その後の血糖値がどのように変化するかを検討する。</p>								
関連する科目	本授業の履修前に受講することが望ましい科目：からだと疾病Ⅰ・Ⅱ、臨床医学Ⅰ・Ⅱ、からだと疾病実習Ⅰ・Ⅱ 本授業の履修後に受講することが望ましい科目：なし								
授業の進め方 と方法	研究テーマを与え、それに関する文献を読み、研究テーマを理解する。研究テーマに関する実験方法を決める。実際に実験を行い結果を出す。結果を考察し、論文にまとめる。								
授業計画 【第1回】	第1回 血糖値についての論文を読む（1） 論文検索の仕方を学ぶ。								
授業計画 【第2回】	第2回 血糖値についての論文を読む（2） 論文中の重要事項を抽出する。								
授業計画 【第3回】	第3回 朝食欠食についての論文を読む（1） 論文検索の仕方を学ぶ。								
授業計画 【第4回】	第4回 朝食欠食についての論文を読む（2） 論文中の重要事項を抽出する。								
授業計画 【第5回】	第5回 これまで読んだ論文をまとめる（1） 論文内容をノートなどにまとめる。								
授業計画 【第6回】	第6回 これまで読んだ論文をまとめる（2） 論文内容をノートなどにまとめる。								
授業計画 【第7回】	第7回 これまで読んだ論文について討論する（1） 解決された内容と未解決の内容を整理する。								
授業計画 【第8回】	第8回 これまで読んだ論文について討論する（2） 未解決の内容について、どのようなアプローチが可能か討論する。								
授業計画 【第9回】	第9回 採血方法、血液の扱いについて理解する（1） 血液による感染事故について過去の事例を学ぶ。								
授業計画 【第10回】	第10回 採血方法、血液の扱いについて理解する（2） 採血時の事故について過去の事例を学ぶ。								

授業計画 【第11回】	第11回 リブレについて学修をする（1） 指先からの血糖測定を行う。
授業計画 【第12回】	第12回 リブレについて学修する（2） 指先からの血糖測定を行う。
授業計画 【第13回】	第13回 実験計画を立てる（1） 未解決の問題に対してどのような方法で解決できるか考える。
授業計画 【第14回】	第14回 実験計画を立てる（2） 第13回で考えた実験方法が、本学で実行可能かどうかを考える。
授業計画 【第15回】	第15回 実験計画を立てる（3） 第13回で考えた実験方法が、予算的に実行可能かどうか考える。
授業計画 【第16回】	第16回 実験計画を立てる（4） 第13回で考えた実験方法が、期間的に実行可能かどうか考える。
授業計画 【第17回】	第17回 予備実験を行う（1） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第18回】	第18回 予備実験を行う（2） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第19回】	第19回 予備実験を行う（3） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第20回】	第20回 予備実験を行う（4） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第21回】	第21回 本実験を行う（1） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第22回】	第22回 本実験を行う（2） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第23回】	第23回 本実験を行う（3） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第24回】	第24回 本実験を行う（4） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第25回】	第25回 本実験を行う（5） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第26回】	第26回 本実験を行う（6） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第27回】	第27回 本実験を行う（7） 計画通り実行出来たか検証する。

授業計画 【第28回】	第28回 本実験を行う（8） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第29回】	第29回 本実験を行う（9） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第30回】	第30回 本実験を行う（10） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第31回】	第31回 本実験を行う（11） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第32回】	第32回 本実験を行う（12） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第33回】	第33回 本実験を行う（13） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第34回】	第34回 本実験を行う（14） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第35回】	第35回 本実験を行う（15） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第36回】	第36回 本実験を行う（16） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第37回】	第37回 本実験を行う（17） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第38回】	第38回 本実験を行う（18） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第39回】	第39回 本実験を行う（19） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第40回】	第40回 本実験を行う（20） 計画通り実行出来たか検証する。
授業計画 【第41回】	第41回 結果をまとめる（1） 平均値、標準偏差等を計算する。
授業計画 【第42回】	第42回 結果をまとめる（2） 平均値、標準偏差等を計算する。
授業計画 【第43回】	第43回 結果をまとめる（3） 平均値、標準偏差等を計算する。
授業計画 【第44回】	第44回 結果をまとめる（4） 平均値、標準偏差等を計算する。

授業計画 【第45回】	第45回 結果のグラフを作成する（1） 棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなど適切なグラフを選んで作成する。
授業計画 【第46回】	第46回 結果のグラフを作成する（2） 棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなど適切なグラフを選んで作成する。
授業計画 【第47回】	第47回 結果について討論する（1） 満足できる結果であったか、予想通りの結果であったかどうか討論する。
授業計画 【第48回】	第48回 結果について討論する（2） 満足できる結果であったか、予想通りの結果であったかどうか討論する。
授業計画 【第49回】	第49回 論文の緒言を作成する（1） 論文のテーマについて、すでに分かっていること、なぜこの研究を行うことにしたのかを記載する。
授業計画 【第50回】	第50回 論文の緒言を作成する（2） 論文のテーマについて、すでに分かっていること、なぜこの研究を行うことにしたのかを記載する。
授業計画 【第51回】	第51回 論文の方法を作成する（1） 第3者が全く同じ実験ができる様に詳細に記載する。
授業計画 【第52回】	第52回 論文の方法を作成する（2） 第3者が全く同じ実験ができる様に詳細に記載する。
授業計画 【第53回】	第53回 論文の結果を作成する（1） 重要な結果を簡潔に記す。
授業計画 【第54回】	第54回 論文の結果を作成する（2） 重要な結果を簡潔に記す。
授業計画 【第55回】	第55回 論文の考察を作成する（1） 結果を見てどのようなことが分かったかを記載する。予想外の結果が出た場合はその理由を考え、どのように実験方法を修正すれば良いかを記載する。
授業計画 【第56回】	第56回 論文の考察を作成する（2） 結果を見てどのようなことが分かったかを記載する。予想外の結果が出た場合はその理由を考え、どのように実験方法を修正すれば良いかを記載する。
授業計画 【第57回】	第57回 論文の考察を作成する（3） 結果を見てどのようなことが分かったかを記載する。予想外の結果が出た場合はその理由を考え、どのように実験方法を修正すれば良いかを記載する。
授業計画 【第58回】	第58回 論文の考察を作成する（4） 結果を見てどのようなことが分かったかを記載する。予想外の結果が出た場合はその理由を考え、どのように実験方法を修正すれば良いかを記載する。
授業計画 【第59回】	第59回 論文の文献を作成する（1） 第3者が「参考文献」も記載を見て、その文献を検索できる様に記載する。
授業計画 【第60回】	第60回 論文の文献を作成する（2） 第3者が「参考文献」も記載を見て、その文献を検索できる様に記載する。

授業の到達目標	安全に確実に実験できるようになること。 得られたデータを正しく解析できるようになること。 解析したデータより結論を導き出せること。 得られた結論より、考察できるようになること。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	その日に行う事を教科書や論文で調べる。(1時間)
授業時間外学習【復習】	その日行った事をまとめ、理解出来ていなかった事があれば、教科書や論文を読んで、次回までに理解しておく(1時間)
課題に対する フィードバック	研究論文を返却、解説をします。
評価方法・基準	実験態度、論文内容を総合して行う。
テキスト	テキストは特にないが、実験を進めていく過程で、適宜必要な文献を提示する。
参考書	参考書は特にないが、実験を進めていく過程で、適宜必要な文献を提示する
備考	